



大浜小だより

令和5年度 第10号

令和6年2月29日(木)

玉名市立大浜小学校

校長 内田 雅三

大変お世話になりました～授業参観・懇談会

2月22日(木)に今年度最後の授業参観と学級懇談会を実施し、多数の保護者の皆様にご参加いただきました。

授業参観では、今年度の最後ということで、今の学年でできるようになったことや、これまでの自分自身の成長等に関する事、あるいは、総合的な学習の時間等で学んだことなどを、伝え方に様々な工夫をこらしながら個人やグループで発表している学級が多かったです。どの学級にも、教室前や教室前の廊下に多くの保護者が集まれ、発表や学習の様子をご覧いただけていました。



学級懇談会では、これまでの子供たちの変容や現在の状況、今後の課題、春休みの暮らし方等について担当が説明を行い、意見交換等をしていただきました。

平日の昼間で、また、年度末のご多用な中にご参加いただいた保護者の皆様には、大変お世話になりました。ありがとうございました。

練習の成果を発揮して

後期後半に2つの体育的行事を行いました。

1つは、1月25日(木)に実施した持久走大会です。当日は持久走には絶好の天候となり、低・中・高ごとに男女で時間をずらしながらスタートしていきました。子供たちは、交通整理にご協力いただいたPTA役員の方々や多くの応援の皆様の見守りや声援を受けながら、ゴールを目指して頑張っていました。



もう1つは、2月9日(金)に実施したなわとび大会です。こちらも晴天の下、1・6年、2・5年、3・4年をペアにして時間をずらして行いました。異学年の児童でペアを組み、と



ぶ人・数える人と立場を交代しながら、様々ななわとび方のとべた回数を記録していきました。こちらにも、保護者の方が応援に来ておられました。

それぞれの大会で、子供たちは練習の成果を発揮しようと頑張っていました。ご協力や応援をいただいた皆様、ありがとうございました。

小中合同あいさつ運動

玉名市では、全ての中学校区で小中一貫教育を推進しています。その一環として、有明中学校区では、中学生が小学校に出向いて小学生と一緒に小中合同あいさつ運動に取り組んでいます。今年度も計3回の計画で、その3回目を2月7日(水)に実施しました。

本校出身の中学1・2年生7人が午前7時

30分から約30分間、登校してくる子供たちに元気よくあいさつをしてくれました。途中からは、登校した代表委員会のメンバーも加わり、小中合同の活動となりました。



驚きや恥ずかしさのためか、子供たちのあいさつの声はやや小さく感じられましたが、久しぶりに会えて嬉しそうにしたり話しかけたりする姿も見られました。

小中合同で行う数少ない取組であり、また、本校卒業生の成長した姿を見られる貴重な機会でもありますので、今後も、この取組を長く継続して行ってほしいと思います。

早朝から参加してくれた中学生と引率の方には、大変お世話になりました。